

「第4回京都大学ライフサイエンスショーケース@San Diego 2023」開催報告書

京都大学・医学研究科

2023年3月10日

京都大学発の医療・生命科学領域のイノベーションの海外展開の支援を主目的としたイベント「第4回京都大学ライフサイエンスショーケース@San Diego 2023」を2023年2月27日、3月1日の二日間にわたりカリフォルニア大学サンディエゴ校(UCSD)にて開催したので、以下のとおり報告する。

1. 実施概要

項目	概要
イベント名称	第4回京都大学ライフサイエンスショーケース@San Diego 2023 (英語表記: The 4th Kyoto University LifeScience Showcase @ San Diego 2023)
目的	・日本国内アカデミア発の医療領域のイノベーションの事業化・海外展開の推進の支援 ・日本国内アカデミア発スタートアップ企業が米国での起業・製品開発を学ぶ教育機会の提供
日程	2023年2月27日(月)、3月1日(水)
会場	2月27日(月) : Roth Auditorium at Sanford Consortium for Regenerative Medicine 3月1日(水) : Center for Novel Therapeutics
概要	2月27日(月): ショーケース ピッチ発表イベント 13:00-16:30 ピッチ発表 10分×14社 16:30-18:00 レセプション& ネットワーキング 3月1日: 教育セミナー・現地インキュベータ見学ツアー 9:00-12:00 米国内での起業・製品化に関する教育講演 12:00-13:30 ランチョンセミナー(現地弁護士相談会) 13:30-16:00 現地インキュベータ、スタートアップ支援施設の見学
対象技術領域	医薬品、再生医療等製品、医療機器、体外診断薬等としての将来の製品化を視野に入れて研究中の先端的医療技術・シーズ。
発表企業	国内外からの公募・事前審査で採択されたアカデミア発ベンチャー企業
実施体制	主催 京都大学大学院医学研究科 京都大学 サンディエゴ研究施設(KURC-SD) 京都大学「医学領域」産学連携推進機構(KUMBL) 京都大学 医学部附属病院 先端医療研究開発機構(iACT)

共催

独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO)

ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 (FBRI)

協賛

Procopio, Cory, Hargreaves & Savitch LLP.

HomeLab Powered by LabFellows

Acturus

後援

在大阪・神戸米国総領事館

カリフォルニア大学サンディエゴ校 Moores Cancer Center (UCSD)

Japan Forum for Innovation and Technology (JFIT)

Science and Innovation for the Next Generation (SING)

Mintz, Levin, Cohn, Ferris, Glovsky and Popeo, P.C.

TMI 総合法律事務所

日本医療研究開発機構 (AMED)

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

株式会社 TLO 京都

京都大学イノベーションキャピタル株式会社

京大オリジナル株式会社

KYOTO-SPARK

Biocom

京都大学国際戦略本部

2. ショーケース実施内容

(1) 2月27日ピッチイベント

①現地参加者

事前登録者数 168名(現地参加：89名、オンデマンド参加：79名)

合計 100名(属性別詳細は一覧参照、オンデマンド参加1名が現地参加に変更)

参加者属性別集計一覧

属性		総参加者			現地参加			オンデマンド参加		
		総数	日本	米国	総数	日本	米国	総数	日本	米国
一般聴講	Investor / Angel	8	0	8	2	0	2	6	0	6
	VC company	6	3	3	4	1	3	2	2	0
	Pharmaceutical / Biotech	23	8	※15	10	2	8	13	6	※7
	Consultant	3	0	3	2	0	2	1	0	1
	Patent Office / Law firm	6	0	6	4	0	4	2	0	2
	Media	2	2	0	0	0	0	2	2	0
	Startup / Venture	9	5	4	5	1	4	4	4	0
	Researcher	25	15	10	9	6	3	16	9	7
	Supporting Organization	36	24	12	17	11	6	19	13	6
	その他	21	12	9	8	6	2	13	6	7
一般聴講小計		139	69	70	61	27	34	78	42	36
登壇者		15	13	2	15	13	2	0	0	0
コメンテーター		4	0	4	4	0	4	0	0	0
UCSD ゲスト		3	0	3	3	0	3	0	0	0
運営スタッフ		17	14	3	17	14	3	0	0	0
計		178	96	82	100	54	46	78	42	36

※1名はモンテネグロ



②ピッチ発表内容

時刻	登壇企業	発表タイトル	パート
13:05	BFACT Co., Ltd. Nobuyuki Esaki CEO, Co-Founder	Antibody-drug conjugates (ADCs) for recurrent and refractory cancers	Session1 Sanjay V Malhotra
13:15	MiraBiologics Inc. Masuhiro Kato Representative Director, President	MiraBiologics Overcomes the boundary of Biologics	
13:25	Autoimmunity BioSolutions Gaddiel Galarza-Munoz Co-founder and President	Pioneering Innovations to Dial Immunity	
13:35	NextGeM Inc. Isao Miyatsuka Chief Information Strategy Officer	Embryo evaluation service by non-invasive determination of chromosomal aneuploidy using AI	Session2 Jay Kunin
13:45	Aillis, Inc. Sho Okiyama, Representative Director, CEO	AI-Infection Detector: a Medical Device Approved and Reimbursed in Japan, Seeking for Opportunity in the US/FDA	
13:55	R-NanoBio Co., Ltd. Yoshihiro Ito, Representative Director	Total IVD solution using microarray technology enabling onsite diagnoses	
14:15	CarbGem Inc. Yang Luda, Project Manager	Combating antimicrobial resistance problem with diagnostic support AI and point-of-care automatic device	
14:45	PROGENICYTE JAPAN Co.,Ltd Kiminobu Sugaya, CEO	Exosome as a DDS for Nucleic Acid Medicines	Session3 Stephen Chang
15:00	Oligogen, Inc. Tsuneo Kido Representative Director, President	Novel stem cell treatment to restore neuronal function and patients' QOLs for central nervous system disorders	
15:15	Synova Life Sciences John Chi, CEO	Device for rapid non-enzymatic stem cell separation from adipose tissue	
15:30	Rebirthel Co., Ltd. Masunori Kajikawa Representative Director, President	Pioneering a New Era of Treating Cancer	
15:40	BTB Drug Development Research Center Tets Nagamoto Non-executive Director & Head of Licensing Operations	Novel, non-addictive, extra-strength oral painkiller as a solution for the opioid crisis	Session4 Rieko Yajima
15:50	aceRNA Technologies Co., Ltd. Fumihiko Sugawa Representative Director	Next-gen Smart mRNA Therapy with RNA Switch	
16:05	TAGCyx biotechnologies Inc. Akiyoshi Kudose, CFO	"Xenoligo@DNA Aptamers: New Frontier in oligonucleotide aptamer-based Therapies"	

③オンデマンド配信

イベント会場の音響担当に依頼した録画映像は、日本時間 2023 年 3 月 3 日(金)にオンデマンド配信希望者宛に視聴 URL を通知、公開した。視聴期間は 2023 年 3 月 31 日(金)まで。

(2) 3月1日教育セミナー・現地見学ツアー

①教育セミナー プログラム内容

時刻	講師	タイトル	概要
9:00	David Snyder	Corporate legal, Visa, and IP matters	米国における会社登記の方法や VISA 取得のための移民法や知財の取り扱いについて、具体的な例を挙げて説明された。
10:00	Chip Morgan	Corporate (and individual) tax and accounting matters	米国法人を設立した場合における、財務や納税についての説明がなされた。
11:00	Jay Kunin	Early-stage fundraising matters	米国、特にカリフォルニア州における資金獲得の状況や現在投資家より注目が集まっている分野について解説された。



②ランチョンセミナー(現地法律事務所による個別相談会)

教育セミナー終了後、ランチタイム休憩を活用して日本人弁護士が所属する現地法律事務所 Procopio, Cory, Hargreaves & Savitch LLPから招いた木宮弁護士による個別相談会を実施した。最初に木宮弁護士による所属弁護士事務所の説明がなされ、会場に設営された特設ブースにおいて個別面談が行われた。多くの参加企業からの相談が寄せられたが、時間が短く、全ての企業に十分な対応ができず、名刺交換だけを行った企業もあった。

③現地見学ツアー

Franklin Antonio Hall (FAH)

UCSD Institute for the Global Entrepreneur (IGE)によるスタートアップ支援プログラムの支援を受けた企業 2 社によるプレゼンテーションのあと、IGE の Executive Director Dennis Abremski 氏により同プログラムに関するプレゼンテーションが行われた。



Center for Novel Therapeutics (CNT)

UCSD Moores Cancer Center の施設および京都大学サンディエゴ研究施設(オンサイトラボ)の見学ツアーを2部に分けて実施した。前半はサンディエゴ在住の日本人研究者の会であるSING 代表の林公子博士により同会の活動内容について説明がなされた。その後、CNT の1、2階フロアにインキュベータ施設を設置している Homelab のCEO Julio de Unamuno 氏による同施設の機器・設備に関する説明・見学ツアーが行われた。



③Homlab/SING 主催ベンチャー企業交流会

日本からの参加者、現地のスタートアップ企業、SING のメンバー、招待された現地投資家が集い、自己紹介がなされ、活発な議論がなされた。交流会の最後は CNT1 階のアトリウムホールにて Homlab/SING からの食事提供のもと、ネットワーキングが行われた。

3. 会計報告

本イベント開催にかかる支出は下記のとおり。主な財源として独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)「国内大学と海外大学の連携によるスタートアップ向けアクセラレーションプログラム等の企画・立案・実施事業」及び三井不動産株式会社からの寄附金を使用し、不足分については京都大学医学研究科予算を使用した。これらのほか、共催機関ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン(LINK-J)から飲食費として\$3,400(約 45 万円)、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 (FBRI)からコメンテーターへの謝金\$1,600(約 22 万円)を支援いただいた。

事項	金額(円)
会議費	946,981
会場借料費	968,551
講師謝金等	420,881
委託調査費	5,046,178
旅費	8,369,177
招へい旅費	3,012,251
諸雑費	299,815
計	19,063,834

4. おわりに

本イベント開催にあたりご賛同いただいた各機関、連携校である UCSD 関係者からの多大なるお力添えにより、無事にイベントの全行程を完了することができた。

今回のイベントは 3 年ぶりの現地開催となり、本学医学研究科をはじめとする日本国内の医療領域において見出された先端技術を海外で開発することを目指すスタートアップ企業が多数参加した。本イベントが米国現地投資家等との本格的な交渉や協議につながる機会となること、また、本学サンディエゴ研究施設が両国の医療開発シーズを育てるための起点のひとつとして活動展開することが期待されている。

来年度以降も、本学をはじめとする日本国内アカデミアのイノベーションの社会実装に貢献できるよう、参画機関等と連携しながら本イベントの更なる充実を図る。

以上